

高森山から念丈岳（2291m）を越えて烏帽子岳へ

2012年10月20日(土)～21日(日)

メンバー：L 布田、磯部N（記）

飯田市辺りの山は、唐松が多く、秋の紅葉がきれいなので、好きな山域だ。
本高森山から念丈岳までは、笹が深く、かつては歩く人が少なかつたらしいが、近年、念丈倶楽部の方々が、ボランティアで秋に笹を刈ってくださるので、かなり歩き易くなっている。
松川 I C を抜けて高森 C C までは道が舗装されしっかりしているが、その奥は時には舗装がとぎれて掘れていたり、両側から枝が出ていたりドキドキで進む。



①林道脇にいくつか駐車スペースはあるが橋のたもとに駐めて、登山口まで10分歩く



②本高森山までは、なだらかな登りが続く



③紅葉と展望を楽しみつつ、進む



④本高森山山頂

本高森山山頂からは、これから目指す大島山から烏帽子岳までの稜線や、越百山から仙涯嶺辺りが見通せる。山頂をすぎ、なだらかな下りが始まる。笹刈りの方々に感謝しながら歩く。



⑤道以外は肩の高さの密生した笹原が続いて、テープがあるがわかりにくいコースだ



⑥すばらしい紅葉の中を歩く

里美平、浅井窪、幸の丘など恐らく笹刈りに参加された方々に因んだ地名の札がそれらしい場所に掛けられているのが何とも楽しい。



⑦本日のテント場は清水平の笹原の中

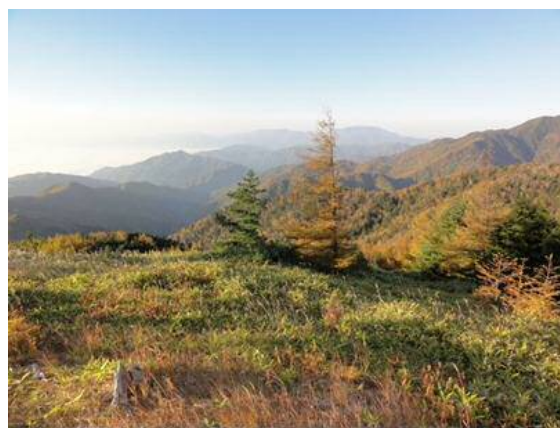


⑧水場は清水平から20メートルほどザレ場を下った所にある沢だった

途中、出会った登山者も単独男性が二組のみ。私たちとは、反対コースの日帰り山行だとか、健脚だわ！ テント場は私たちのみ。



⑨翌朝は快晴。10分ほどで大島山山頂



⑩山頂からの眺め

本日の目的地、念丈岳への登りは灌木の中にフィクスロープが有るほどに急だった。



⑪念丈岳頂上



⑫振り返れば本高森山からの縦走路が見通せる

池の平山までは、比較的なだらかな道が続く。念丈岳辺りからは、笹の刈り払いが最近されたばかりらしく、笹の切り株が新しい。



⑬池の平山から越百山、仙涯嶺、南駒ヶ岳への遠望



⑭いったん下ってわずかな登りで烏帽子岳に出る

烏帽子からの下りでは、日曜日なので、次々と登山者に会う。
小八郎岳でタクシーを予約して鳩打峠まで下る。

<タイム>

1日目 登山口(7:40)-前高森山(10:00)-本高森山(11:30)-清水平(13:50)

2日目 清水平(6:48)-大島山(7:00)-念丈岳(8:45)-池の平山(10:25)-烏帽子(11:05)-小八郎岳(13:45)-鳩打峠(14:40)=駐車地点

以上